

外環事業 大泉側本線シールドトンネル工事 今後の掘進工事に関する説明会の開催について（お知らせ）

東京外かく環状道路（関越～東名）では、大泉 JCT から東名 JCT までの約 16km の区間について、地下 40m 以深に建設するトンネル構造(シールドトンネル)を基本とした計画で事業を進めており、現在、大泉 JCT 側から 2 機のシールドマシンが南進しております。（下図をご覧ください）

この度、本線トンネル工事が到達する見込みである杉並区にお住まいの方を対象に、大泉側本線シールドトンネル工事の掘進工事に関する説明会を開催いたします。

また、同会場にてパネル等を用いて個別にご説明をさせていただくオープンハウスも併せて開催いたします。



東京外かく環状道路（関越～東名）本線シールドトンネルの掘進状況（令和7年7月30日時点）

日時・会場

- ＜第1回＞ 令和7年8月21日（木）18:00～20:00（入退場自由）※開場 17:45
会場：杉並区立 荻窪中学校 体育館（杉並区善福寺 1-8-3）
- ＜第2回＞ 令和7年8月23日（土）16:00～18:00（入退場自由）※開場 15:45
会場：杉並区立 井荻小学校 体育館（杉並区善福寺 1-10-19）

※説明会には、開催時間中いつでも入退場していただけます。

※会場のご案内（位置図等）は裏面に記載しております。

※会場には来場者用の駐車場を用意しておりませんので、公共交通機関にてお越しください。

※パネルなどにより情報提供を行うオープンハウス（入退場自由）も併せて開催しております。

※事前の申し込みは不要です。

対象

杉並区にお住まいの方を優先させていただきます。

主催

国土交通省 関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所
東日本高速道路(株) 関東支社 東京外環工事事務所
中日本高速道路(株) 東京支社 東京工事事務所
杉並区

会場のご案内

<第1回> 杉並区立 荻窪中学校 体育館

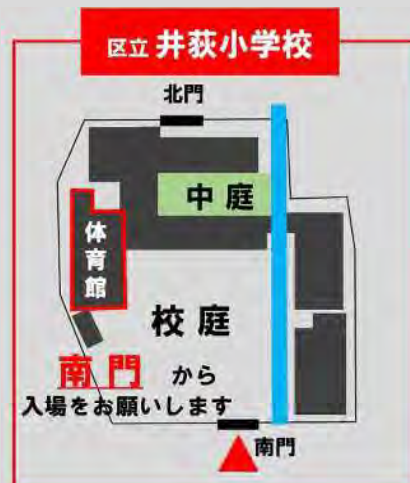
■住所/杉並区善福寺 1-8-3



<第2回> 杉並区立 井荻小学校 体育館

■住所/杉並区善福寺 1-10-19

- 交通/ JR 中央線「西荻窪駅」より徒歩 13 分
- JR 荻窪駅より バス「桃井 4 丁目」下車
- JR 吉祥寺駅より バス「地蔵坂上」「荻窪中学校前」下車
- 西武新宿線上石神井駅よりバス「井荻小学校入口」下車



<ご来場に関する注意事項>

- 会場内では、会場にお越しの方々のプライバシーの問題もございますので、ビデオカメラ等を使用した撮影はご配慮ください。なお、個人的な記録として撮影をする場合は、他の来場者の方々に十分ご配慮いただくと共に、web サイトへの投稿、動画配信等についてはご遠慮いただくようお願いいたします。
- 会場には来場者用の駐車場を用意しておりませんので、公共交通機関にてお越しください。
- プライバシー保護の観点から、マスコミの方の取材・撮影はお断りしております。
- 説明会でご説明する資料は、ホームページで公表いたします。右記の二次元コードまたは以下の URL にてご確認ください。なお、資料は準備でき次第公開します。

URL : https://tokyo-gaikan-project.com/news/pdf/shiryou_20.pdf

- ホームページをご覧いただけない方、ご質問やご意見がある方は、下記のご問い合わせ先にご連絡ください。



<お問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所

TEL 0120-34-1491 (フリーダイヤル、平日 9:15~18:00)

E-mail : ktr-gaikan@mlit.go.jp

東日本高速道路(株) 関東支社 東京外環工事事務所

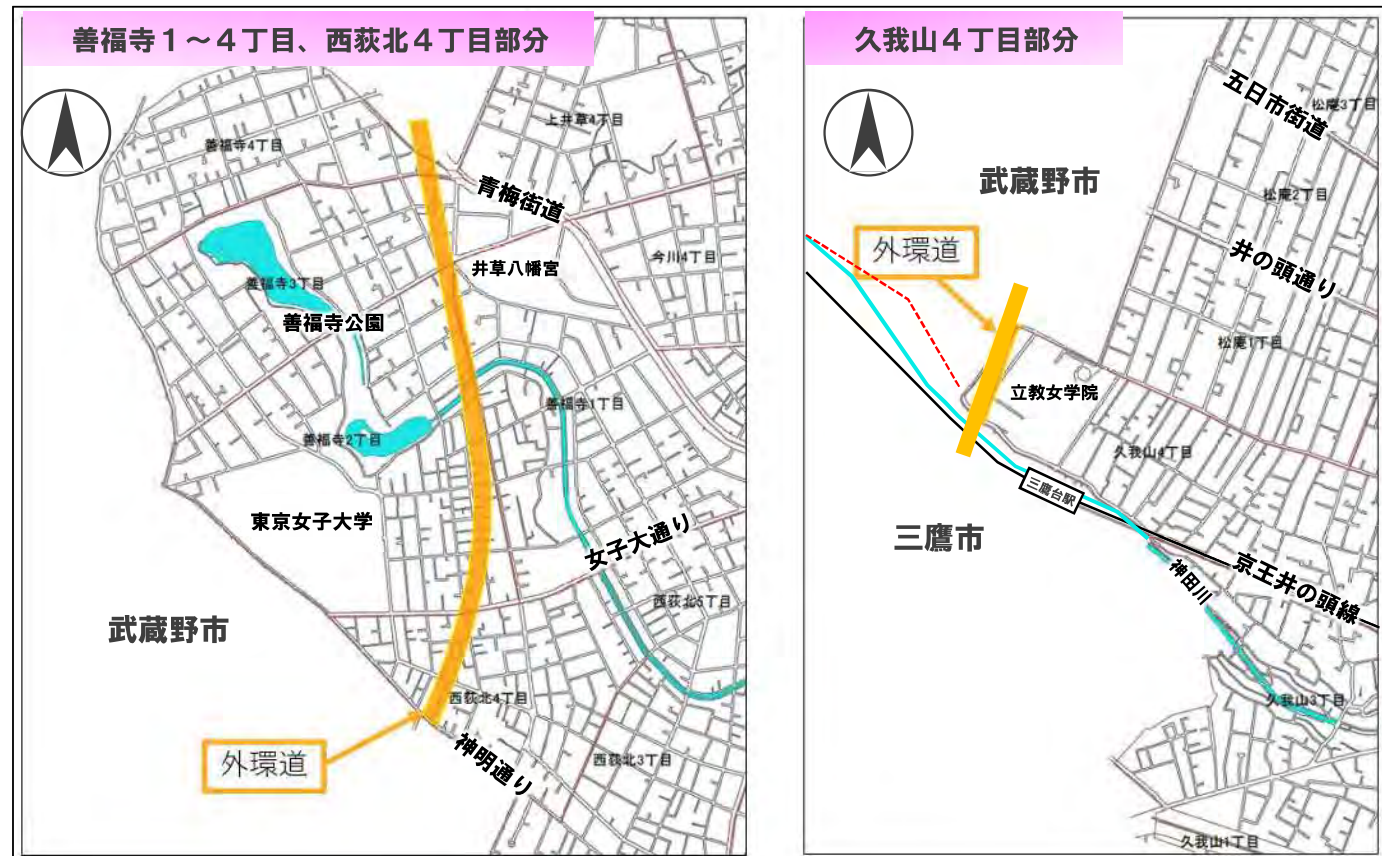
中日本高速道路(株) 東京支社 東京工事事務所

杉並区 都市整備部管理課 都市施設担当 TEL 03-3312-2111 (内線 3513)

地域のどこを掘進するの？

杉並区内では、**善福寺1～4丁目・西荻北4丁目・久我山4丁目**の一部地域の
大深度地下において、シールドトンネル工事が計画されています。

■杉並区内平面図



■全体平面図



外環事業に関わる疑問点やお問い合わせはこちら

外環事業全般、家屋調査に関するご質問・ご意見等は下記までご連絡ください。

国土交通省関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所	所在地：世田谷区用賀4-5-16 T Eビル7F TEL：0120-34-1491（外環専用フリーダイヤル） 受付時間：平日9:15～18:00
東日本高速道路株式会社 関東支社東京外環工事事務所	所在地：練馬区高野台4-1-23 TEL：0120-861-305（外環専用フリーコール） 受付時間：平日9:00～17:30
中日本高速道路株式会社 東京支社東京工事事務所	所在地：目黒区大橋1-5-1 クロスエアタワー7F TEL：0120-016-285（外環専用フリーコール） 受付時間：平日9:00～17:30

24時間 工事情報受付ダイヤル

事業者・工事関係者が**24時間体制**で、現地情報を収集しています。
トンネル工事等に関してのお問い合わせは右記の受付ダイヤルまで
ご連絡ください。

杉並区(久我山4丁目) 地域の場合	東名発進 本線トンネル東名北工事担当 ☎ 03-5727-8511
杉並区(上記以外) 地域の場合	大泉発進 本線トンネル大泉南工事担当 ☎ 03-6904-5886



- 皆さまは **外環事業** についてご存じですか -

東京外かく環状道路とは

東京外かく環状道路（略称「外環」）は、都心から約15kmの圏域を環状に連絡する**延長85km**の道路であり、首都圏の渋滞緩和、環境改善や円滑な交通ネットワークを実現する上で重要な道路です。

現在、関越道と交差する大泉JCTから高谷JCTまでの約50kmについては開通しております。

大泉JCTから東名高速までの約16kmについては、平成19年4月に都市計画が**高架方式から地下方式**に変更され、平成21年5月に事業化しました。

また、このうち約14.2kmについては、平成26年3月に大深度地下の公共的使用に関する特別措置法に基づく使用認可を受け、現在は**国土交通省・東日本高速道路（株）・中日本高速道路（株）**が共同で事業を進めています。



[JCT・ICは仮称・開通区間は除く]

出典：東京外環プロジェクト「東京外かく環状道路（関越～東名）」パンフレット

外環の整備効果（一例）

関越道～東名高速間が12分！
～所要時間短縮～

外環が整備されることにより、既存路線の渋滞緩和・所要時間の大幅な短縮が期待できます！



東京外かく環状道路の特色

大深度地下の利用

外環（関越～東名）は、平成26年3月に「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」に基づく大深度地下の使用の認可を受け、本線トンネルの大部分を**地下40m以深の大深度地下**としました。

これにより、用地取得等を伴う箇所が地上部と大深度地下で浅部のみとなり、地域分断等による地上部の影響が少なくなります。

杉並区内の用地買収はなし！



国内最大規模のシールドトンネル

本線トンネルはシールドマシンと呼ばれる掘削機により地中を掘り進めるシールド工法により、国内最大、世界的にも最大規模となる外径15.8mの本線トンネルを約16kmにわたり構築します。



ビル4階分に相当！

出典：東京外環プロジェクト「東京外かく環状道路（関越～東名）」パンフレット

現在どこを掘進しているの？

工事の状況等については東京外環プロジェクトホームページよりご確認ください。

東京外環プロジェクト

検索



本線トンネル工事は、2本のトンネルをそれぞれ北側（関越道側）と南側（東名高速側）から掘進していき、井の頭通り付近の地中で接続します。

練馬区大泉側から掘進しているシールドマシンは、右図の通り2本のシールドマシンがあり、**本年11月※以降には杉並区に到達する**見込みとなっています。
※これまでの掘進速度を基に残り延長から算出したものであり、今後の掘進状況により変更となる可能性があります

東名側本線シールドマシンは、令和2年10月に発生した調布市つつじヶ丘での陥没事故の影響により掘進作業を一時中止しています。（令和7年7月現在）

グリルド：本線トンネル（南行）

カラッキュー：本線トンネル（北行）

今後、周辺にお住まいの皆様には、**通過1ヵ月前、通過直前、通過後**にチラシで、本線シールドマシンの進捗状況をお知らせいたします。



家屋事前調査を実施しています

トンネル工事は、事業者が細心の注意を払って進めていますが、万が一、地上の建物その他の工作物に損害等が生じ、工事に起因するものと確認された場合には、損害に対する原状回復に要する費用を負担するため、工事施工に先立ち、工事箇所及びその周辺地域において、建物等の配置及び現況に関する調査へのご協力をお願いしています。

平成28年～令和3年にかけて、一部の地域にて家屋事前調査を実施しましたが、区への本線シールドマシンの到達時期が近づいているため、下記の方を対象に家屋事前調査を実施します。

調査をご希望される方は、**東日本高速道路（株）関東支社 東京外環工事事務所**（TEL：0120-861-305）までご連絡をお願いします。

- 👉 今まで調査未実施で新たに調査をご希望される方
- 👉 ご自宅を新築された方
- 👉 ご自宅の建替えやリフォームをされた方
- 👉 再度の調査をご希望される方（過去の調査結果は今後も有効です）



緊急時の対応はどうなるの？

トンネル内に掘削土以外の土砂等が大量流入する事象が発生した場合や、陥没や陥没につながる恐れがある空洞が発見された場合（緊急時）には、**24時間体制**で巡回する徒歩巡回員や警戒車両等により、直接、周辺の皆さまにお知らせし、安全な場所やオープンスペース等に皆さまが避難できるよう誘導支援します。

また、**区公式ホームページ**、**X（旧Twitter）**、**区公式LINE**、**防災メール** 等でもお知らせいたします。この機会にぜひ区の「**防災・防犯情報メール配信サービス**」をご登録ください。（下記URLまたは右記の二次元コードよりご登録いただけます。）

【区からの緊急なお知らせ】

災害時または災害の発生の恐れがある場合に、区民の皆様の安全に関わる情報を配信します。（災害情報、避難所に関する情報、避難に関する情報、凶悪犯罪に関する情報など）

t-suginami@sg-p.jp



お問合せ先

- 国土交通省 関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所
- 東日本高速道路（株）関東支社 東京外環工事事務所
- 中日本高速道路（株）東京支社 東京工事事務所
- 杉並区 都市整備部管理課 都市施設担当

TEL：0120-34-1491（外環専用フリーダイヤル）
TEL：0120-861-305（外環専用フリーコール）
TEL：0120-016-285（外環専用フリーコール）
TEL：03-3312-2111（内線3513）

F A Q

よくあるご質問

【出典】・外環事業シールドトンネル工事の状況等に関する主なご質問とその回答（令和7年7月30日時点）より一部抜粋

<https://tokyo-gaikan-project.com/news/?y=2025>

・東京外かく環状道路（関越～東名）大泉JCT付近及びシールドトンネル工事の状況等をお知らせするオープンハウスの資料（令和7年1月）より一部抜粋

https://tokyo-gaikan-project.com/news/pdf/shiryou_13.pdf

・東京外かく環状道路（関越～東名）よくあるご質問（令和4年3月）より一部抜粋

<https://www.ktr.mlit.go.jp/gaikan/gaiyo/pdf/shitsumon002.pdf>

Q 外環道の開通の目途はいつか。

A 東京外かく環状道路（関越～東名）の開通時期について、令和7年7月時点において見通すことは困難です。安全を最優先に工事を進め、一日も早く開通できるよう取り組んでいきます。

Q 工事中の騒音や振動が心配です。

A 地下部の工事中はシールド掘進時の振動・騒音レベルを注視しながら状況に応じて、以下のような振動等の抑制対策を実施します。

- ・シールドマシンの外周部と地山との間に滑剤を充填することにより摩擦を低減させます。
- ・掘進速度の調整によりカッターヘッドが地山を削り取る際の振動・騒音を緩和させます。

また、振動等の抑制対策とあわせて、以下についても実施します。

- ・振動等の測定頻度を増やすこととし、測定結果についてホームページと現地付近の掲示板で公表するなどモニタリングを強化します。
- ・特に振動等を気になされる方へ、掘進期間中に一時的に滞在可能な場所を確保・提供します。

Q 首都直下地震などが発生した場合、トンネルがあることにより地上に影響が出るのでは。

A 東京外環のトンネルは、阪神淡路大震災及び東日本大震災のような地震に耐えられるように設計施工しています。なお、一般的に地下は地上よりも地震の影響は少ないため、トンネルに伴う地上への影響は起こりにくいと考えられます。

Q 外環道の整備効果はどのようなものがあるか。

A ■災害時等の代替路の確保

- ・災害だけでなく、事故などで放射道路が寸断された場合でも都心への経路が確保可能となります。

■救急医療への支援

- ・外環（関越～東名）が整備されることで、沿線区市人口の約4割の方が利用しうる、多量出血による死亡率が50%となる30分で搬送可能な第三次救急医療機関の数が増加します。
- ・外環（関越～東名）が整備されることで、救急搬送先の選択肢が増加し、沿線の高度救急医療の支援につながります。

■企業活動の支援

- ・外環（関越～東名）整備による既存路線の渋滞緩和、所要時間の短縮、時間圏域の拡大などを通じて、物流コスト削減、ドライバーの長時間労働緩和、物流品質の向上など企業活動の支援につながります。

■バスの定時性向上

- ・外環（関越～東名）が整備されることで、環状8号線の混雑が緩和され、バスの定時性向上が期待できます。

Q 今後の全体事業費はいくらになるのか。

A 令和7年7月時点では、今後の総事業費を見通せる状況にはありませんが、引き続き、コスト縮減などを図りながら、現場状況の変化などにより、更なる事業費の変更が見込まれる場合には、適切に事業評価を行っていきます。